

開講科目一覧									
プログラム	科目分類	科目名	選択・必修	担当	配当年次	開講時期	曜日	高校生の受入	
共通	V	VUCA 時代のキャリアレジリエンス	必	水上篤 / 杉山歩	1～4	前	火	○	
共通	V	地域のチャレンジ 1	選	今井久 / 杉山歩	1～4	後	金	○	
共通	V	地域のチャレンジ 2	選	今井久 / 杉山歩	1～4	後	金	○	
共通	V	グローバルマインドとスキル	選	嶋津幸樹	1～4	後	月 土 日	○	
共通	V	地域の豊かさ	選	今井久	1～4	前	金	×	
共通	V	問題発見の技法	選	佐藤文昭	1～4	前	金	○	
共通	V	U 理論と自己理解	選	佐野信也 / 杉山歩	1～4	前	水	×	
観光	技	料理とワインのマリアージュ	選	長谷部賢 / 堀内久雄 / 杉山歩	1～4	後	水	×	
観光	技	地域資源の保全と活用	必	今井久 / 杉山歩	1～4	前	水 木	○	
観光	実	やまなレワイン入門講座	選	長谷部賢 / 堀内久雄 / 杉山歩	1～4	通	土 日	×	
観光	実	観光実践マネジメント講座	選	瀬戸川礼子 / 増田貴史	1～4	後	水	○	
観光	実	ネイチャーガイド演習 1	選	今井久	1～4	後	日	○	
観光	実	日本ワイン歴史講座	選	仲田道弘 / 増田貴史	1～4	後	土	×	
地域	技	まちづくりの思想と技術	選	田中友悟	1～4	後	水	○	
地域	技	ワークショップデザイン	選	田中友悟	1～4	前	金	×	
地域	実	政策づくりの技法	選	保坂久	2～4	前	水	×	
地域	実	ローカルデザイン実践演習	選	田中友悟	1～4	後	水 土 日	×	
NEW	地域	クラウドファンディング実践演習	選	澤伸恭 / 佐藤文昭	2～4	後	火	×	
地域	実	政策づくり実践演習	選	保坂久	2～4	後	水	×	

プログラム	科目分類	科目名	選択・必修	担当	配当年次	開講時期	曜日	高校生の受入	
経営	技	地域しごと概論(経営マインド)	選	手塚伸	1～4	前	金	○	
経営	技	企業がチャレンジする経営革新	必	内田研一 / 手塚伸	1～4	前	金	×	
経営	技	付加価値を生む地域資源の保全とブランド化	選	中村光良 / 今井久	1～4	前	金	○	
経営	技	地域における金融機関の役割	選	手塚伸 / 岡本新一	1～4	後	水 土	○	
NEW	経営	世界の経営と技術の最前線を学ぶ	選	手塚伸 / 濱田哲一	1～4	後	金	×	
経営	実	企業におけるレクチャーと現場研修	選	手塚伸 / 今井久	1～4	前	木 金	×	
経営	実	トレンド予測の手法	選	家安香 / 手塚伸	1～4	前	土 日	○	
経営	実	事業計画づくりワークショップ	選	内田研一 / 手塚伸	2～4	後	土 日	×	
経営	実	イノベーション創造の基礎と実践	選	田子學 / 手塚伸	2～4	前	土 日	×	
経営	実	ブランディングの基礎と実践	選	田子學 / 手塚伸	2～4	後	土 日	×	
多文化	技	多文化共生地域課題 1 (山梨県の多文化化)	選	長坂香織	1～4	後	水	×	
多文化	技	多文化社会とことば	選	長坂香織	2～4	後	水	×	
多文化	技	多文化共生地域課題 2 (多文化社会における対人援助/外国人と人権)	必	長坂香織	1～4	前	水 土	○	
多文化	技	ナラティブを聴く：病いの物語と文化理解	選	錦織信幸	2～4	前	土	×	
多文化	実	芸術活動をととした多様性協働プロジェクト	選	中原和樹	1～4	後	金 土	○	
多文化	実	多文化共生の現場を歩く	選	長坂香織 / 山口加代子	1～4	前	月 水 金 日	○	
多文化	実	共生社会を創る～教育の場から～	選	ビッチフォード 理絵 / 長坂香織	2～4	前	木	×	
多文化	実	共生社会を創る～保健医療福祉の場から～	選	沢田貴志 / 長坂香織	2～4	前	木 土	×	
アントレ	技	アントレプレナーシップとスキル	選	戸田達昭	1～4	後	金	×	
アントレ	技	グローバルビジネススキル	選	戸田達昭	1～4	後	金	×	
アントレ	実	アイデア共創実践	選	戸田達昭 / 加藤聖隆	1～4	前	日	○	
アントレ	実	ビジネス共創実践	選	齊藤浩志	1～4	前	水 木 金 土 日	×	

5つの実践知教育プログラム

観光高度化人材育成

地域づくり加速化人材育成

ビジネス構想力・経営マインド醸成

多文化共生対応人材育成

アントプレナー養成

VUCA科目
(共通3単位)

技能科目
(3単位)

実践科目
(3単位)

プログラム修了証

各プログラムのVUCA 科目、技能科目、実践科目より所定の単位数を取得した者に修了証が授与されます。

申込方法・受講料について

山梨県立大学

履修登録期間中に大学の案内に沿って履修登録を行ってください。

山梨大学

山梨大学の履修登録期間中に、連携開設科目の履修登録を行ってください。

山梨英和大学

山梨英和大学の履修登録期間中に、大学コンソーシアムやまなし経由(単位互換科目履修)でお申込みください。

社会人等

PENTAS YAMANASHI のホームページよりお申込みください。
受講料 1単位につき 14,300 円 [税込]

高校生

例年、2月～3月上旬と7月～8月頃に出願受付を行っていますので、山梨県立大学のホームページをご覧ください。
授業料 1 単位につき 7,400 円 [税込]

※大学コンソーシアム山梨協定加盟大学(上記大学以外)の学生の方
大学コンソーシアムやまなし協定加盟大学(単位互換科目履修)の学生は、大学コンソーシアムやまなし経由でお申込みが可能です、プログラム修了証の対象ではありません。プログラム修了証の取得を目指す場合は、PENTAS YAMANASHI のホームページよりお申し込みください。受講料が必要となります。

お問い合わせ

山梨県立大学 地域人材養成センター
〒400-0035 山梨県甲府市飯田 5-11-1
TEL：055-225-5412
HP：https://www.pentas.yamanashi.jp/

・科目シラバス

・カリキュラムツリー
・教育課程表

PENTAS YAMANASHI

学びたい気持ちを大切にしたい
実践知教育プログラム



PENTAS YAMANASHIは山梨県立大学・山梨大学・山梨英和大学・地域の事業協働機関が協力して提供する、学生と社会人の垣根を超えた実践知教育プログラムです。

VUCA時代と呼ばれる、既存の価値観やビジネスモデルが通用しない予測不可能な時代をクリエイティブに生き抜くため、多彩な講師陣と多様な受講者による学び合いを通して、しなやかな「実践知」を育みます。

地域づくり加速化人材育成プログラム

アントレプレナー養成プログラム



ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム



多文化共生対応人材育成プログラム

VUCA科目

グローバルマインドとスキル

嶋津 幸樹

PICK UP

世界の教養を英語で学び、グローバルマインドを身につけ、自己分析・自己探求を通して自らの学びを発信するスキルを育成します。英語「を」学ぶのではなく英語「で」自分のことと世界のことを探求することで、新しい視野や価値観を手に入れ、最終発表では探究したい教養テーマを自分の人生ストーリーと融合させ、プレゼンテーションで表現します。



地域のチャレンジ1・2

今井 久・杉山 歩

山梨県内で地域づくりやビジネスの側面から様々な活動にチャレンジしているゲストを招き、活動を成功に導いた原動力について学び、地域にありながらグローバルにチャレンジすることについて自ら考えて、地域資源・地域産業の持つポテンシャルについて認識することを目的とします。



観光高度化人材育成プログラム

(協力：公益社団法人やまなし観光推進機構)

料理とワインのマリアージュ

長谷部 賢・堀内 久雄・杉山 歩

ワインと料理には密接な関係があり、適切なワインと料理を選択することで相乗効果生まれ、相互を引き立たせることができます。本講義では基本的な組み合わせのルールについて理解してもらうとともに、山梨県産のワインと食材を活用して実際に料理とワインの組み合わせ方について体験的に学ぶことを目的としています。



観光実践マネジメント講座

瀬戸川 礼子・増田 貴史

経営ジャーナリスト・中小企業診断士である講師が培った知見を解説し、ゲストに現役の女将さんやホテル経営者を招く、理論と実践を両立させた講義です。観光サービス業に限らず、あらゆる事業に欠かせない高付加価値化の土台となる考え方を具体例と学びます。また、レポートのアドバイスをを行い、マネジメントに不可欠な思考表現も高めています。※(公社) やまなし観光推進機構連携講座



地域づくり加速化人材育成プログラム

(協力：公益財団法人山梨総合研究所)

NEW

クラウドファンディング実践演習

澤 伸恭・佐藤 文昭

クラウドファンディングプラットフォーム「CAMPFIRE」を活用し、その中の地域版「# やまなしクラウドファンディング」上で実際に行うプロジェクトを組成するとともに、プロジェクトを具体化するページを制作し、さらにプロジェクトを実施することを通じて、事業を生み出し、進めるためのプロセス及び手法を実践的に指導します。



まちづくりの思想と技術

田中 友悟

地域課題の解決には、分析・編集・企画など複合的な能力が求められます。「まちづくり」とは、そのような課題解決のための実践知に加え、みんなが共有する暮らしの土台ともいえる「公共」を育てていく営為です。世間一般には抽象的とされる「まちづくり」という概念を捉えなおし、身近な行為である「作る」と「使う」の視点から私とまちを結ぶまちづくりの技術・姿勢を学びます。

ビジネス構想力・経営マインド醸成プログラム

(協力：公益財団法人やまなし産業支援機構)

地域における金融機関の役割 (旧：金融リテラシー向上講座)

手塚 伸・岡本 新一

日々の暮らしの中で、不可欠だが当たり前として享受しているお金(貨幣)。特に資本主義社会においては膨大なお金が世間を流通し、「金融」システムと姿を変え我々に大きな影響を与えています。金融とは何か? について歴史や理論に学びながら、金融機関の現場でどのように展開しているのか実践知を学びます。※山梨中央銀行寄付講座



トレンド予測の手法

家安 香・手塚 伸

マーケティングの入り口で必要となる未来予測は極めて重要なステップですが、VUCA 時代にあってこれを的確に捉えることは極めて難しいものの、重要かつ必須の課題となっています。不確実な時代にあっても中長期的なトレンドを如何に予測していくか、これをもとにどのような未来戦略を描いていくかに関し、有効な知識とスキルを習得することを目的とします。



多文化共生対応人材育成プログラム

(協力：公益財団法人山梨県国際交流協会)

多文化共生の現場を歩く

長坂 香織・山口 加代子

多文化共生に関わる現場に足を運び、実際に見て、その現場の方の話を聴くことを通して、多文化共生の現状と課題を肌で感じ、理解します。また、それらの課題解決に向けた現場の対処について学び、多文化共生を自分事として考える姿勢を身につけます。



共生社会を創る～保健医療福祉の場から～

沢田 貴志・長坂 香織

少子高齢化を背景に様々な産業が、外国生まれの働き手なしでは成り立たなくなっています。そのような人々が、病気・事故・出産などに直面した折に、外国生まれという理由で支援が届かない社会では国際的信用は得られず、保健・医療・福祉の分野でも適切な支援提供が重要となっています。日本の現状と課題を理解し、解決に向けた具体的対応を考え現場での実践を学びます。



アントレプレナー養成プログラム

(協力：一般社団法人Mt.Fujiイノベーションエンジン)

アントレプレナーシップとスキル

戸田 達昭

国内における起業家教育で極めて高い評価を得ている山形大学と連携し、各地で活躍されている方々の取組をビデオコンテンツで学び、優れた起業家のマインドセット、スキルセットに触れるとともに、履修生徒内でチームを作り、具体的なビジネスモデルを構築し実践していきます。理論と実践の両輪で、地方創生の担い手たる起業家育成を目的としています。



全科目シラバスはこちら

